

E

東野便り

HIGASHINO DAYORI

02

学校法人  
盈進学園 東野高等学校  
総務部

## 「つながり方」について

謹啓 向暑の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、行政からの要請も踏まえ休校措置を取っておりました。この危機的状況を生徒とともに乗り越えようと本校教職員は試行錯誤・悪戦苦闘してきました。まずは、お子様たちとのつながりを大切に思い、4月初めからインターネットを活用したクラッシーのポートフォリオへの記入を継続するように、指示や学習課題の配信をしてきました。さらに、アナログ課題（郵送にて教科課題を送り、送り返させる）とデジタル課題（クラッシー学習課題を時間割で設定する）をバランスよく取り組み、学習に変化を持たせる方策を実践してきました。そして、連休明けからテレビ会議システム ZOOM によるオンライン HR（オンライン授業を含む）・オンライン英会話も配信してきました。そのような中において、ポートフォリオには、『くじけそうになった時に心の内の気持ちを書く生徒』、『もう課題送らないで充分にあります、と書き込む生徒』もいました。まったく予期せぬ環境の中で生徒たちはよく頑張りました。また、暖かいご支援とご協力を下さる保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。こうした学習方法は、この先も踏まえながら、今後の新しい学び方のひとつとして定着しつつあるとも言えるでしょう。

さて、ようやく緊急事態宣言も解除されました。6月からは徐々に通常の学校生活に戻るよう慎重に進めてまいります。休業明け、何より大切なのは生徒たちが健康を保ち安心して生活し、学習に取り組めるようにすることです。密を避けながらそれぞれつながり方を工夫し、東野高校のそしてクラスの一員である意識を高め、安定した学校生活が確立できるように注意深く見守ろうと考えております。生徒たちは、多様な他者との関わりの中で多くのことを学ぶことが出来るはずで、コロナウイルス感染に気を付けながら、今までとは違った距離感を保ち、適切な人間関係を築き、個と個をつなげていくことでしょう。この状況だからこそ「学校に通い学ぶ」ことの意義を大切にすると同時に、その価値も考えてみましょう。

学校に通い学ぶ意義は何か、そのことはみなさんが必ず理解し、体得してくれるものと思っております。簡単に答えなどは出ませんが、『この先の生き方をさぐるためにも、学校に通い人とつながり、感性を磨き五感を潤すことが必要ではないか』とひとつの考えを持ちました。『みる・きく・かぐ・あじわう・ふれる』の五感を使って感じ取ってほしいと思います。取り巻く景色をみて想像力を掻き立て、または仲間の行動をみて我が身を振り返ることが出来るでしょう。友の意見をきき考えると、自分自身の心の声もきこえ、自分自身を知ることにもなるはずで、さわやかな春の香りに癒やされ、湿った空気の香りに夏を感じ残り時間に焦りの感情を持つかもしれません。そして、日々こもごもの感慨や悔しさなどもあじわいそれらを活力として学びを継続してください。また、時として人間関係で心が疲れていても、人のやさしさにふれ安らぐこともあるでしょう。感覚を働かせることは心を整えるのに大切なことです。

経験したことのない閉塞感が世の中を覆っている今、東野高校に通い学び、感性を磨き心穏やかに過ごす中で自分を鍛え、様々な学び方をとらえつつ次のステージへ進みましょう。もちろん、命を大切に。このような時だからこそ、さらに強く東野高等学校「建学の精神」 **知識は第一の宝 品行は最高の美 忍耐は無上の力** を胸に刻み、感性を磨き五感を潤し、学び続け自己実現につなげていくことが大切です。私たち教職員は、いつでも君たちの支えになります。不安な気持ちが押し寄せからこそつながりましょう。本校といたしましても、コロナウイルス感染症に細心の注意を払い学校再開にあたる所存です。今後ともよろしく願い申し上げます。

謹白

学校長 北村 陽子

学校法人  
盈進学園 東野高等学校〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1  
Phone 04-2934-5292(代表) Fax 04-2934-4665

EISHIN GAKUEN SCHOOL FOUNDATION HIGASHINO HIGH SCHOOL

112-1 Nihongi, Iruma City, Saitama Prefecture 358-8558 JAPAN  
Phone +81-4-2934-5292 Fax +81-4-2934-4665